

《今年4月から高卒生として難関大学受験を目指される皆さんへ》

あなたにとって、今までの勉強が本当に最善だったと言える自信はありますか？
成増塾高卒部は、他に類を見ない最善の学習スタイルを高卒生に提供いたします。

成増塾高卒部の特長は **少人数授業とコーチングのハイブリッド！**

演習を中心とするハイレベルな少人数授業と、
生徒の自学状況を管理・指導するコーチングで、
私たち高卒部はあなたを志望する大学合格へと導きます。

成増塾高卒部は、2014年開講以来過去7年間(2015年～2021年)で
以下の合格実績をあげてきました。

東京大学20名 国公立大医学部23名 私大医学部62名 一橋大6名

東京工業大5名 旧帝大(東大除く)9名 早稲田大81名 慶應義塾大67名

(重複合格を含む)

毎年約40名が在籍するコースにしてこの堅調な合格実績を可能とするのが、

成増塾高卒部の「10の特長」です。

特長 その1 1科目から受講できる
単科制

特長 その6 季節講習を行わない
年間継続カリキュラム

特長 その2 平均生徒数8名の
徹底した少人数授業

特長 その7 コーチングによる
学習計画と進捗管理

特長 その3 講義と演習のバランスがとれた
双方向型授業

特長 その8 個別の進路指導に基づく
過去問演習プログラム

特長 その4 自学を質・量ともに最適化する
自学重視の指導

特長 その9 自学の効率を上げる
高卒部専用の自習環境

特長 その5 半年で全範囲を網羅する
高速カリキュラム

特長 その10 複数回チャンスがある
特待生制度

1つでも気になった点がございましたら、ぜひとも次のページをお開き下さい。

難関大学・医学部受験 成増塾 高卒部

成増塾高卒部の「10の特長」

特長その1 1科目から受講できる 単科制

成増塾高卒部では、高校卒業時点で達成している学力を各自に判定し、それぞれの生徒に本当に必要な科目だけを受講していただくよう、最適な受講プランをおススメしています。

多くの予備校では、既卒生向けのコースはセット受講が基本です。しかし、すべての生徒が一律に全科目をセット受講するのは、決して効率的ではありません。合格を目指す上で本当に授業を必要とする科目は何か?これは、生徒の習熟度によって異なります。

私たち高卒部では、高校時にすでに合格ラインに達成している科目があれば、自学自習を優先してもらい無理に受講をお願いすることはありません。合格を目指す上で授業が本当に必要な科目について講師よりアドバイスを差し上げますので、苦手とする科目、克服すべき科目など、必要な科目だけに絞ってご受講ください。また、必要に応じて勉強と併用することも可能です。

特長その5 半年で全範囲を網羅する 高速カリキュラム

成増塾高卒部では、一年間で全範囲をギリギリ一回するようなカリキュラムは採用していません。半年以内で全範囲を網羅するカリキュラム設計となっています。

半年で全範囲を網羅するような高速カリキュラムを採用している予備校は、案外多くはありません。2学期以降に未習単元を残してしまうと、なかなか志望校の過去問演習に取り組めないというケースも見られます。

私たち高卒部では、受講生ごとの適切な学習方針を立てる上で、過去問演習を重視しています。そこで、9月以降からは余裕をもって志望校の過去問演習に取り組めるよう、逆算すると、過去問演習のための基礎を前期の間に定着させたいと考えています。4月~8月までを前期、9月~1月までを後期と位置付け。前期の間に全単元を一回網羅することで、後期からは実戦的な演習作業の比率を高めるカリキュラムを設けています。

特長その7 コーチングによる 学習計画と進捗管理

成増塾高卒部では、コーチング指導を制度化しています。自学を生徒任せにしてしまうと、なかなか正しい学習を行えないものです。自学での学習効率を最大化するためには、適切な情報提供の元で、充実周到な学習計画と徹底した進捗管理が不可欠です。

大手予備校では、担当講師が生徒の自学状況を確認する仕組みはほとんどありません。平素の相談にあたる担任は、必ずしも講義を担当している講師ではないわけです。

私たち高卒部では、普段の授業を担当している指導経験豊富な講師がコーチングにあたります。同時に、東大生や医学部生、早慶生を中心とする大学生ティーチングアシスタント(TA)もスタッフとして携わります。大学生TAは高卒生と距離も近く、親身に相談に乗ってくれるため、様々な不安を解消できるはずです。コーチング料は月額5,000円(税別)。これは、学習コーチングをうたう多くの塾よりもかなり安価な設定となっています。

特長その2 平均生徒数8名の 徹底した少人数授業

成増塾高卒部では、少人数授業を徹底しています。クラスあたりの平均生徒数は8名。最大でも生徒人数を16名に設定しています。これは、講師が受講生の理解度や進捗状況を十分に把握できる生徒人数の限度だと考えています。

20名を超えるようなクラス人数では、講師が生徒の理解度を正確に把握することはまずできません。講師が一方向的に講義を行い、生徒は授業を聞いているだけ、という従来的なスタイルでは、短期での飛躍的な成績向上は難しいでしょう。

私たち高卒部では、合格実績豊富なプロ講師たちが、理屈的な少人数指導とは何かを熟知した上で、指導に励みます。授業は生徒の理解度を測定しながら進行します。生徒の習熟度を講師が確認し、その成果を生徒へと即座にフィードバックしてあげることが、努力を成績に直結させるための秘訣です。講師が一方的な講義を展開するばかりにならないようにするためにも、少人数指導は理想形と言えます。

2021高卒部学習進捗表 no.31 氏名: [REDACTED]							
日付	11月1日	11月2日	11月3日	11月4日	11月5日	11月6日	11月7日
	月	火	水	木	金	土	日
11月1日							
11月2日							
11月3日							
11月4日							
11月5日							
11月6日							
11月7日							

学習計画表

特長その8 個別の進路指導に基づく 過去問演習プログラム

成増塾高卒部では、コーチングの一環として、進路指導の中で最適な受験パターンを構築し、過去問演習指導を徹底しています。

受験生の中には、基礎学力を培いながらも、過去問研究が不十分であるため、学力の割に本番で実力を発揮できない学生も見受けられます。これは、過去問について「いつの時期に」「どれくらいの分量を」「どのような方法で」行うべきかという戦略が最適化できていないために起こってしまう事態です。

私たち高卒部では、過去問演習を徹底することで、各自の志望に合わせて求められている学力が何かを分析していきます。コーチングにおける週間学習計画管理が短期的な計画策定と進捗管理だとすれば、過去問演習プログラムは長期的な計画策定と進捗管理ということになるでしょう。

また、共通テスト対策については、4月から適切な学習ベースを指示していきます。直前期に追い込まれてしまうことのないように、先手を打って対策を講じていきます。

私たち高卒部はあなたを 志望する大学合格へと導きます。

特長 その3 講義と演習のバランスがとれた 双向型授業

成増塾高卒部では、1回3時間の授業の中で、必ず演習を設けています。実戦的に解く時間を授業内に設けることで、生徒の苦手をあぶりだすことに成功しています。

大手予備校で主に見られる授業形態は、生徒が事前に予習を行い、講師が授業時間で講義する、というものでした。これでは、受講生が問題を解く間にどこでつまずいているのかを講師側から確認することはできません。少人数指導において大事なことは、生徒がつまずいている箇所に講師がきめ細かく手を差し伸べてあげることだと考えます。

私たち高卒部では、演習を通じて苦手とする事項のあぶり出しをおこないます。授業中の質問も歓迎です。質問を先生に投げかけてもらえば、それを基にして授業が進行します。添削作業も毎日の授業で実施されます。添削は生徒の理解度を測る上で絶好の機会ですから、添削答案を回収し、生徒の答案を基にして授業が進行します。



高卒部自習室

特長 その9 自学の効率を上げる 高卒部専用の自習環境

成増塾高卒部では、高卒生専用ルームを設けています。先着順で使用できるブース型の自習机に、参考書や問題集を置いていける個人ロッカーを設置し、くつろいで勉強に取り組める快適な自習環境を用意しています。

自学自習の充実を目標に掲げているため、自習環境についてはこだわりがあります。高卒生専用ルームはブースで区切られている机ですが、空き教室を開放することで、開けた環境で勉強したいニーズにも応えます。また、空き教室でホワイトボードを使いながら自主的な勉強会を開催する生徒たちも毎年見られます。

時間管理も重要であるため、高卒部生にはタイムカードを設置し、何時に登下校したかを記録してもらいます。講師やTAもタイムカードを確認するなどして、時間管理には目を配っています。生活の乱れは成績に直結するため、学習管理だけでなく、時間管理や自習状況などにもコーチングが及ぶように配慮しています。

特長 その4 自学を質・量ともに最適化する 自学重視の指導

成増塾高卒部では、自学時間をいかに充実させるか?という視点から講座を設計しています。1講座あたり、週の授業時間数は3時間ですが、これが最適な授業時間と考えています。

従来の予備校のコースでは、授業時間数が多すぎるのではないか?という疑問があります。授業時間で手一杯となり自習時間が十分に確保できなければ、本末転倒です。

私たち高卒部では、生徒が確実に学力を上げるには、授業を受けてばかりいるよりも、むしろ自学自習の質と量を最大化することが重要であると考えています。「授業時間3時間」は、大手予備校の授業に比べると少なく感じられるかもしれません、これまでこの時間数で十分に合格実績をあげることができます。結局のところ、自学に励むことでしか成績を上げることはできませんから、授業時間を必要十分な量に留めつつ、授業は自学のベースメイカーになるように運営されています。

特長 その6 季節講習を行わない 年間継続カリキュラム

成増塾高卒部では、夏期講習や冬期講習を実施しません。年間を通じて4月から1月まで継続的に授業を実施します。

多くの予備校では、現役生の夏休みや冬休みになると、季節講習が実施されます。そのため、平素の授業期間はいったんお休みとなり、講習を追加申し込みすることが一般的です。しかし、高卒生には本来、高校で設けられている夏休みや冬休みといった長期休暇は存在しません。ですから、長期休暇によって平素の学習ペースを中断する必要はないはずです。

私たち高卒部では、現役生が長期休暇に入る時期でも、継続的に通常授業を進行します。これは、平素の学習ペースを年間通じて維持するためです。4月から始った勉強習慣を、現役生の生活ペースに合わせて変える必要などありません。年間を通じて一貫した学習ペースを維持することは、これまでの卒業生を見ても、学習効率を高めることに大きく貢献しており、高卒生の学習における最重要事項の一つであると考えています。

特長 その10 複数回チャンスがある 特待生制度

東大本試験成績開示または大手予備校主催東大模試(または全国模試における国公立大医学部判定)にて、A判定・B判定の方には、授業料の5割、4割の減額をそれぞれ行います。どの模試の成績により特待資格が得られるは個別に対応差し上げますので、校舎までお問い合わせください。

また、成増塾高卒部では、年に2回、5月と9月に塾内での特待生試験を実施します。この試験で特待生、準特待生、奨学生に認定された場合、それぞれ授業料の5割、4割、2割が返金されます。毎年、この特待生試験を中期的目標として勉強に励む生徒も少なくありません。入塾後に飛躍的な成績の向上を達成し、9月の特待生試験にて上記の資格を取得する受講生も珍しくありません。

これまで特待生資格を得ている高卒生については、東大、医学部の合格率が90%以上を越えています。ぜひとも、多くの受講生にチャレンジしてもらいたいと願います。

《2022年度成増塾高卒部 実施概要》

■開講校舎

高田馬場校

■開講日

2022年4月4日(月)

■開講講座

科 目	講 師	科 目	講 師	科 目	講 師
東大・国公立大英語	門脇	理系数学3基礎	安田	化学発展	森本
難関私大英語	門脇	文系数学1A2B	高橋	化学基礎	森本
早慶大英語	甲斐	東大・国公立大国語	門脇	世界史	落合
理系数学1A2B発展	押川	早大国語	門脇	日本史	寺越
理系数学3発展	押川	物理発展	押川		
理系数学1A2B基礎	安田	物理基礎	押川		

■料金

①入塾金 100,000円(税別) (高校部在籍生は免除となります。)

*早期申込をされる方には、割引特典がございます。詳しくは個別面談にてご説明差し上げます。

②授業料1科目 月額30,000円(税別) (各回3時間、前期20回、後期20回、年間計40回の授業を行います。)

③教材費1科目 月額 4,500円(税別)

*前期(4月~8月)、後期(9月~1月)の分納も可能です。年間一括申し込みにて、料金を1割引きといたします。

④校舎施設使用料 月額 8,000円(税別)

⑤コーチング料 月額 5,000円(税別)

*④⑤は月額の表示です。お支払いの際は2022年4月分から2023年2月分までの一括納入となります。

★校舎案内★

成増塾 高卒部

■高田馬場校■

〒169-0075 新宿区高田馬場1-28-3 工新ビル3F

TEL.03-5285-0554

ご来校の際は、必ず電話で予約してからお越しください。(電話受付:月曜日~土曜日 17:00~22:00)

東大に強い! 医学部に強い!
一橋大・東工大に強い!
早慶大に強い!



その
秘訣を

Webで公開中!

成増塾

検索



成増塾塾長と高卒部担当講師が、一人ひとりの生徒に直接面談を実施いたします。

ホームページに高卒部面談受付のフォームがございますので、ふるってお問い合わせください。

無料イベントも開催を予定しています。詳しくは、ホームページをチェックしてください。